新聞 價一ヶ月80圓
月曜休刊 一部賣(3圓)

磐城日日

昭和29年(1954) 5月4日 (火曜日) 第1113号

磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島縣磐城市楮廻51
電話代表387番
編集兼發行人 比佐不二夫

洋服と洋品は
はちや
小名浜本通り

虚々實々、疑心暗鬼の磐城市長選

磐城市長選擧は両候補、勢力全く伯仲の追い込み戰に必死の努力を集結して激烈の度を加えるに從い聲明書・怪文書が市中を横行し、五万四千市民は疑心暗鬼、虚々實々の宣傳に戰々競々としている中に、三日朝磐城市定西草野惠正氏署名の「長瀬前小名浜町助役の退職金不正？」に關するビラが全市に配布され市民の疑惑を最高潮にのし上げている

解說

發表者の草野惠正氏は市長候補立花秀吉氏の推薦署名人であり、發表の意途は勿論市長選擧を有利に展開するための一つの戰術である事は明瞭であるが、表面の意途は志賀市長出現の曉の長瀬助役執任に前釘を打ったとも見られる

兎に角、長瀬國三郎氏が二十年五月八千圓の退職金を受領し、更に本年一月二十二日九十三万六千圓の退職金を收受した事も事實であり問題のポイントは小名濱町條例の解

常識的批判まぬかれず

釋を巡る論争に移行する

町條例を解釋すれば法文上附則によって退職金は受領しても復職した場合それを通算して差額を支給する事が出來る事になり、事務關係者が不正はないと語る以上多年經驗と慣習によって處理するもので不正は考えられないが、常識的に一旦退職した者が相當期間をおいて復職した場合これを通算する事は考えられず、更に水野町長が滿期滿了日に野崎收入役を差し置いて長瀬氏にのみ即刻支払ったと云う事は批判をまぬがれぬものがあり、要は小名浜町條例に復職の期限を附していないと云う盲点を惡用したと云う解釋も成り立ち、舊小名浜町議懇談会のこれに對する結論が注目される

（比佐記）

助役の退職金に不正？

八十萬背任したと〝草野発表〟

磐城市定西一八九、草野惠正氏の發表によると前小名浜町助役長瀬國三郎氏の退職金不正收受の大要は次の通りである

長瀬國三郎氏は大正十二年小名濱町役場に奉職し、昭和十九年高木保氏町長就任と同時に役助に昇進、昭和廿年五月に退職、同廿一年五月志賀要平氏の町長就任によって助役に復職以來樋口速氏、水野政次郎氏に仕えて本年一月廿一日水野町長任期滿了と共に退職したのである

この退職に際して水野政次郎氏は任期滿了の二十二日附をもって退職金九十三万六千円を支拂ったものであるが、この退職金支拂に際して

①水野氏が任期滿了の日に決裁し即金で支拂ったこと

②長瀬氏が二十年五月に退職し當時二十二年勤續退職金として八千圓を受領したにも拘らず、通算して三十年勤續として計算、支給したこと

この二点をあげ就中②点の一旦退職したにも拘らず法文を惡解して復職後六年分を支給すれば事足る處を八十万圓過拂いしているとしてその欺マンと不正を徹底的に追求せよと主張し、水野政次郎、長瀬國三郎の兩氏を背任容疑で告発すると發表している

不正の事實はない!!!

町條例によって支給した

問題の舊小名浜町條例退職金規定によると、その第七條二項に

▽職員の引續いた在職期はこれを通算する

と謳い更に附則をもって

▽第七條二項の通算された勤續期間中過去において退職轉職の事由によって退職手當に相當する金額の支給を受けたときは、その差額を支給する

と規定している

この退職條例によって附則に退職金は支拂っても復職すればそれを通算してその差額を支給することが出來ると云う解釋が可能であり、當時の小名浜町庶務課長、現磐城市總務課長遠藤定雄氏は「不正は絶對にない」と前置きして次のように語っている

退職金は條例に基いて算出したもので、これには何らの不正もない

また退職金は別途会計で職員給から年々積立てているので支拂いには町財政に關係なく退職者は當然の權利としてこれを請求することが出來、市役所としては支拂う義務があるので支拂ったのである

前掛 手拭
半天 大漁旗
平市五丁目
馬目染工場
電話五五八番

究明に議會動く

關係者の対決に發展か

退職金の支拂については町議會の關知する處ではないが水野町長、野崎前收入役に對する退職金並びに慰勞金の支払いは三月二十六日の小名浜町議會に於て議案第六号二十八年度最終更正予算に退職金五人分百九万八千九百五十円、慰勞金三人分七十万圓が組み込まれ立花町長によって提出され、滿場一致で可決されたものであり、三役に對する慰勞金の贈與については總務委員会（委員長木田谷平氏）に附議され長瀬助役、野崎收入役に夫々二十万、水野町長に三十万計七十万を贈ることが決定されており、長瀬國三郎氏は退職に際して計百十万六千圓を收受したことになり、更に同委員会では三月三十日をもって當然退職することになっていた立花秀吉氏の三カ月町長に對し、十万圓の慰勞金を贈ることが決定されている

以上の事由から舊小名浜町議会は退職金の支払いに關知しないが不正支拂の予算を通過成立させたことになり、議会の信威を失墜するものとして長瀬議長は早急に舊小名浜町議員懇談会を招集し、眞相を追求すると語っており、恐らく發表者の草野惠正氏、支拂者の水野政次郎氏、事務担當者遠藤定雄氏、受給者長瀬國三郎氏など關係者の出席を要請して対決させ、議会としての決定線を打ち出す模樣であり、その結着によっては更に大きく發展する樣相にある

今日の主張

徹底的にギ惑を一掃せよ

始ったドロ試合は徹底的にやれ

比佐凡風

磐城市長選擧に識者を憂慮させていた兩雄一騎打による泥試合は何處まで發展するかわからぬ樣相を呈して來た

我々は常に泥試合を避けて正々堂々と政治的信念政見を二万六千選擧民に遺憾なく披歴して信を答えと高唱して來たが、事此處に至っては事態の推移を防止する術を全く見失ってしまった

人身攻擊、舊惡の暴露を選擧戰術として惡用することの是非を論ずる氣力すら失いかけている

何處まで深かまるか底知れぬ泥試合の展開は兩候補の智性の低劣さを物語る何物でもないことを選擧民も候補者も、そして運動員も膽に銘ずべきであろう

理窟を拔きにしてもこと此處に至った以上は一切の疑惑を一掃する義務を我々は痛感せざるを得ない

俗諺に「新しいタタミもタタけばホコリが出る」とか現在の政治家、或いは政治關係者にたたかれてほこりの出ない人間は皆無と云っても過言ではないであろう、國会も汚職、疑獄でテンヤワンヤである、兩派とも徹底的に泥試合を敢行せよと主張する

やるからには絶對妥協は禁物である

お互いにホコリをすっかりはたき出すならばその後にはまことに明るい市政が実現するはずである

最も迷惑なのは選擧民であり、最も恐れる事とは政治への不信である

自分達の選出した議員を信じ、自分達の政治を委せて來た今日に至って、明確なる不正とまでの斷定は困難にしても疑惑を持たされると云うことは實に情なくもフ甲斐ない

しかしながら一旦疑惑を抱いた上はその疑惑を一掃しなければならず、また疑惑を抱かせた者はその疑惑を一掃して眞實を選擧民に知らせる義務がある

草野惠正氏は署名の責任に於て、今次配布したアジビラの眞相を究明し、これを發表しなければならぬ

若し如何なる理由にもせよこれを中途にして放棄するならば市民の不信は氏にかかることを銘記すべきである

また疑惑をかけられた長瀬國三郎氏、水野政次郎氏、更に議会代表の長瀬彰義氏らは己の信を徹底的に問うべきである

要するに開始された泥試合は徹底的にこれを推行すべきである、敢えて暴論と批難されれば甘受しよう、泥試合のために仮え、幾人の要人が傷つこうと自ら掘った墓穴である

我々市民の何らの關知する處ではない

敢えて主張する

一般外科
内科
性病科
肛門科
放射線科
（入院隨意）
草野医院
院長 草野道平

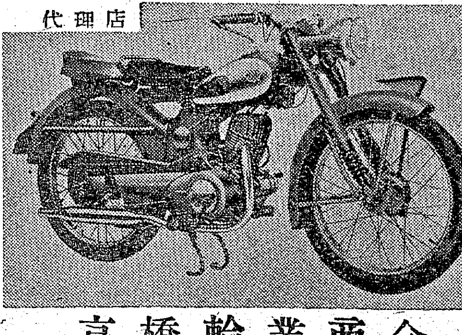
淨樂院慈徳妙媼善大姉亡祖母タキ儀葬送の際は御多用中の處遠路態々御會葬下され且つ御鄭重なる御香料を賜わり御芳情誠に有難う御座居ました早速參上御禮申上ぐべき處略儀乍ら紙上を以って御禮申上げます

昭和二九年五月一日

福島縣磐城市横町

喪主 志賀健兒
タカ
親戚總代 志賀富彌
外 親戚一同

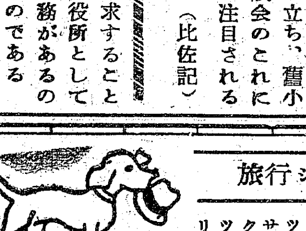
バイクモーター ベンリー號
高級自轉車 マグネツト號
代理店



高橋輪業商会
磐城市小名浜町上檢町電話七八九番

外科
レントゲン科
松田病院
小名浜町駅前大通り
電話四三四番

經費をかけずに良い品安く
旅行シーズン
リックサック130円より
學帽120円より600圓
学生服セーラー服各種入荷
ギヤバ・ナイロン学生服揃
ボストン旅行セツト新入荷
運動靴ゾーリ袋洋傘辨当鞄
春セーター婦人子供新入荷
婦人雨靴レインコート荷揃
ワイシヤツ新柄ネクタイ揃
化粧品柳屋メヌマ ジユジユ・ウテナ 80円
カネボウ春毛糸1900円
ちどりフトン綿



雨もまた樂し旅行に通勤に
絹レインコート一四〇〇円
雨靴五〇〇圓より各種荷揃
洋傘にビニール張り登山帽
皆様の店
平マーケット
小名浜第二小学校前 電二九七
チケット歡迎

林内にふらん死体

娘の家出も知らぬ顔の父

去る二日午前十時十分ごろ、常磐市大字上湯長谷字湯台堂二地内（湯本、石川街道）常磐炭坑湯風荘の向山）の左側約百五〇米入つた檜林の中で、常磐市字三函七二常磐礦崎礦土木請負（大友組）大工及川春夫（四〇）さんの養女……湯本一中二年生山越桂子（一四）ちやんがうつ伏せになつて手拭で絞殺されている死体を及川さんの義弟にあたる同市字三函二九七常磐湯本礦機電係遠藤由太郎（三三）さんが發見、湯本地區警察署に屆け出た

同署では急報により係官を現場に急行させ、現場檢證を行い、國警本部から藤枝鑑識課長、捜査課三林次席が來市、桂子さんの交友關係中心に犯人の捜査に全力をあげる一方三日午前十時半から同市常磐炭礦磐崎病院に乙宮田福大教授により解剖に附んた

桂子さんは去月二十三日午後四時半ころ、みかん色のセーター、下駄ばきで出たまま歸宅せず、二十七日に至り母親タツ（三五）さんが湯本地區署に捜査願を出していたもので、発見者遠藤さんは及川さんの妻タツさんの妹ハツさんの亭主で、桂子ちやんが行方不明となつてから連日探し歩いていたものである

母タツさんは戰時中、前夫と別れ終戰後、及川春夫さんの後妻となり長男新（五）ちやんをもうけ桂子ちやんは山越フキ（六〇）さん……春夫さんの母親……の四女として入籍、及川さん一家と山越さんの五人暮しの生活をしており、タツさんは露天のキンツバ燒をしている

近所の人達の話を總合して見ると、行方不明になつたのを内緒で四月中を過し、繼父春夫さんは養女の桂子ちやんを時々なぐつたりけつたりするものだから、桂子ちやんは常に春夫さんを嫌つて、近所の人に何處かへ行つて働きたいと語つており昨年の夏休中は同市上町壽惠廣食堂の出前などもやつて仕事は熱心で、歳の割合には幾分ませていたようである

祖母山越フミさんの話

二十三日午後四時頃何處かに遊びに行き、歸りがおそくなり春夫にしかられるのを恐れて歩いているうち、誰かに山中へ誘い込まれたと思う

繼父は娘がいなくなつたのに、探そうともせず捜査願も出さず、少しも親身になつてくれなかつた

母親タツさんの妹遠藤ハツエ（二六）さんの話

桂子は私に何事もかくすようなことはしていない、あの日も遠足に行くんだと私の夫（發見者遠藤由太郎さん）から小使をもらつて喜んでいた

桂子は時々小名浜の知り合いの家に遊びに行き泊つてくるものだから、あの日も小名浜に行つているものと思つていた

同級生若松レイ子（十三）ちやんの話

夜など時々男の友達と歩いていると前から友達仲間に噂があつた、掃除や仕事は熱心にやり体育ならなんでもやる器用な人でした

辻強盗スピード檢擧

八萬圓の強奪犯人は不良二名

二日午前零時頃磐城市元分二二番地吉田屋旅館に商用宿泊中の宮城縣氣仙沼市魚町鉄工業三浦貞次郎さん（三一）は一ぱい氣嫌で旅館から金星座前を通り、元分地内の特飲街の暗がりにさしかかつた際、突然後方より何者かに顔面をいきなり殴打され、所持していた現金八万円を強奪されたと同夜小名浜地區署に屆出た

地区署では即刻署員の非常招集を行い、市内不良の仕業とみて二日早朝市内数ケ所のタマリを急襲した結果、三日午前十時三十分頃容疑者磐城市米野一四〇前科二犯無職滝松男（二三）を市内元分の路上通行中を、更に共犯の同沖見町さぎ床屋下宿人前科一犯無職皆川常春（二五）を某特飲店でそれ〳〵逮捕した

取調の結果兩人は八万圓を山分け四千円を遊興に使い込んでおり　あまりのスピード檢擧に高飛びも出來なかつたと罪を悔いている

なお、地區署ではこれを機会に市内與太者の一せい取締りを強化、街のダニ一掃に近く乗出す模様である

虫下しに…キキメの早い
サトノール錠
ダルマ薬局
小名浜本町

使用人が盗む

磐城市榮町漁業小野源右エ門さん（五五）方の物置に三十日夜何者かゞ押入り百馬力漁船用スクリウー十八貫（時價六万円相當）が盗まれているのを發見、一日地區署に屆出た。

取調の結果、宮城縣雄鹿郡大屋村生れ、同家使用人鈴木正雄（三三）が窃盗、賣却先を物色中三日窃盗容疑として逮捕された。

小島の運動靴

古川會長を再選

植田町婦人總會

植田町婦人会（会員八〇〇名）の春季總会は五月一日午前九時三十分より植田小学校講堂に於て盛大に開催した

先ず副会長前田氏の開会の言葉　國歌齊唱があつて古川会長から各支部会員の活動は実に活發になつて生活改善に、社會教育に、婦人會の努力は本當に目覚しいものがあります、今後共に家庭の御理解ある協力で婦人の向上と會發展のために頑張つて頂きたい、と挨拶

渡邊町長、鷺議長、小野塚教育委員、成瀬末亡人会長、林田郡連合会長等來賓の祝辭があつて議事に入り、会計報告、事業報告、婦人会館建設報告があり、役員の改選を行つた

先ず議長は古川会長を推選、選考委員を各支部長に一任して別室に於て選考の結果、古川クラ氏を推選決定、副会長に前田ツヤ子、永井佳子、北郷チヨノの各氏を夫々決定古川前会長の挨拶があつて閉会、全会員の「春の小川」の齊唱、各支部会員の手踊りなど盛澤山なプログラムを繰り擴げて午後四時盛説裡に散会した

湯本公民館で結婚式

常磐市役所税ム課、星野寧氏はとの程、同市矢吹日日智氏、夫妻の仲人で久の浜町、保科千代子さん長女、里子さん（二六）と湯本公民館に於て華飾の典を擧行した

市制祝賀に柔道大會

去る八日午前九時より常磐市制施行記念行事の一つとして石城地区市町村對抗柔道大会が同市主催のもとに常磐炭礦場本鑛自治會館に於て行われる

天氣豫報 3

（本日）東よりの風、雨が降つたり止んだりの天氣で後には曇りとなる（海上）次才に風波が高くなりシケますから漁船は注意を要す

魚菜市況 4

卵八〜十〇、二〇たまねぎ一二〇〜一五〇人参八七〜一〇五ごぼう二八〇〜二八五馬鈴薯五〇〜八〇さつまいも六〇〜一〇五さといも二六〜四七ほうれん草一五〜二〇たまな六〇〜七二きうり本三〜一七れんこん二四〇〜五〇さやまめ四五〇〜二四八五竹の子三五〜七〇

矢吹聲明を巡り

本紙記者一問一答

贈つた事實はない

が全市に配布した責任は持てぬ

選擧にデマはつきものである——と一部の市民は巷の風説を氣にしないが一方火の無い處に煙が立つか？と矢吹常磐市長の聲明書をめぐつて一部の市民は半心半疑、釋然としない感情に批判の聲を大にして叫ぶ

この二つの市民の觀方は何れが正しいか本紙は問題の声明書につき三日矢吹市長を常磐市役所に訪れ一問一答を行つたが以下は同氏が語つた聲明書の眞相である

問……問題の聲明書を出した動機は

答……過日立花陣営から高木武士氏他二名が來訪され、とうしたデマが市内に流布されているので困るとのことであつた

問……同書を全市に配布したことに責任を持たれるのか

答……いや、その責任は持たない、ただ当市の立場から立花個人に二百万円を贈らないと云う事實を證明したまでゝある

問……聲明文は誰が書かれたか？

答……立花陣營から原文を渡されたので、それをタイプに打ち　五通を作製して私印を押した

問……それでは印刷のチラシについては

答……何處で印刷をやり誰が配つたのか分らない、あのような形で私が好意的に常磐市の名譽を考え個人的に證明したものを大々的に磐城市民に配布された事については甚だ遺憾で選擧戰術に私の名前が出されては迷惑至極である

問……では二百万云々は無根であるのか

答……その通りだ、當市に關する限りそのようなことは絶對ない

問……とにかく、良識ある市民もビックリしている

答……私は選擧をするならフェアプレーで行つてもらいたいと主張する私の經驗からデマは相手方の陣營から出されるとは限つていない、それをむきにいきりたつて騒ぎ立てるのはおかしいと思う

問……金額を二百万円と定められてあるが、一部では二百万は否定したがそれ以下、或いは以上の金は肯定しているのか——と云う皮肉な見方もしている

答……結論として立花氏は選擧影響を考え風説を否定するがために私に證明を求められたが、貴市に聲明書を出したのは私ではないことを断言する

問……最後にもう一つ質問するが立花氏は常磐市から受取らず常磐炭礦から贈られているとの噂もあるが

答……さあ、それは私の關知するところではない、とにかく全市に聲明書が配布された事は両市民の感情にミゾをつくりはしないかと案じている

× × ×

以上のように矢吹市長は常磐市から贈つたと噂される二百万圓については強く否定したが、声明書を配布したのは私ではない、選擧の渦中に私が投げ込まれ、戰術に使われるのは迷惑であると批判した、更に矢吹聲明に對して議會側から庄司浜吉市議は湯本にもその樣な噂はいろ〳〵と耳にしていたが当市の場合は絶對にあり得ないことである、ただ常磐炭礦が三部落の湯本編入の時に贈つとの噂はあるが、それも立花氏に慰労の意味で炭礦は營利会社だけに贈つたかも知れない

と語り、同氏も聲明書による両市民のミゾの深まりを訴え、冷靜に判斷すればあの聲明書は選擧後に出すべきではなかつたのかと常磐市が磐城市長選に捲きぞえをくつたとを歎いていたが、兩氏とも結論として公明な選擧を望みたいと力説した

印刷の御用命は
磐城市渚廻五一
ナガセ印刷株式会社
電話二一一九番
※募集＝印刷経験及見習工

樂しい生活のために
第23回東邦寶定期
取扱期間29年6月19日まで
抽せん日29年6月26日
東邦寶
特等 300,000円……1本
一等 100,000圓……9本
二等 10,000圓……90本
三等 1,000圓……100本
四等 100圓……1,000本
五等 50圓……10,000本
2圓……100,000本
みなさまの
東邦銀行

内科 眼科 小児科 産婦人科
▲姙産婦預ります
小名濱郵便局前 電話七九八番
三森醫院
醫師 三森光三
助産婦 三森晴江

平けいりん
5月
8日土 9日日 10日月
15日土 16日日 17日月
發走11時 場外車券賣場 福島 郡山 若松 平
主催 平市

豪華新作3本立！
2日〜4日 同時上映
東映大作痛快無比の時代劇
殴り込み二十八人衆
東宝青春トリオが描くバラ色の幻想
若いひとみ
東映連續時代劇 魔の密書
なぞの黄金島
小名濱 キンビ館